



Title	構築後のリポジトリと実務担当者が思うこと -すこし わかりはじめたリポジトリ-
Author(s)	藤川, 永子
Citation	
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/14116">https://hdl.handle.net/11094/14116</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

構築後のリポジトリと  
実務担当者が思うこと  
～すこしわかりはじめたりリポジトリ～

奈良女子大学 図書課 電子情報係  
藤川 永子

# 奈良女子大学

- 文学部・理学部・生活環境学部  
大学院人間文化研究科
- 学生数：約3000人
- 教員：約200人
- 鹿：9頭



# 奈良女子大学附属図書館

情報管理係・情報サービス係・電子情報係

14人(正職員7人、非常勤職員7人)



トップ

図書館案内

蔵書検索

情報検索

電子ジャーナル

電子画像集

各種申込み

目録等

リンク集

開館予定表 ( )内は開館時間  
『附属図書館の日曜開館について』

DECEMBER						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1 (9-21)	2 (9-21)	3 (9-21)	4 (9-21)	5 (9-21)	6 (10-17)
7 (13-17)	8 (9-21)	9 (9-21)	10 (9-21)	11 (9-21)	12 (9-21)	13 (10-17)
14 (13-17)	15 (9-21)	16 (9-21)	17 (9-21)	18 (9-21)	19 (9-21)	20 (10-17)
21 (13-17)	22 (9-21)	23 (休館)	24 (休館)	25 (9-17)	26 (9-17)	27 (休館)
28 (休館)	29 (休館)	30 (休館)	31 (休館)			

年間開館予定表

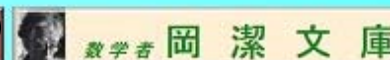
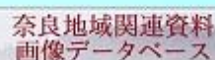
- 文献複写依頼  
学外から文献のコピーを取寄せます。(学内者専用)
- 現物貸借依頼  
学外から図書を取寄せます。(学内者専用)
- 利用者情報表示  
貸出冊数や予約の確認ができます。(学内者専用)

### 図書館からのお知らせ

- 日経BP記事検索サービス 女子大版を導入しました。(20081201~)
- 年末年始の相互利用サービスについて
- 卒論のための図書館活用セミナーが終了
- Web of Science をトライアル中(20081001~20081231)
- 図書館えらべるセミナー 2008について(学生の皆様へ)
- 平成20年度情報リテラシー講習会について(教員の皆様へ)
- 奈良女子大学学術情報リポジトリへのお誘い

本日の開館時間は  
午前9時~午後9時です。

### 校史関係資料



交通案内



国立大学法人

奈良女子大学

〒630-8506 奈良市北魚屋西町  
mailvoic@lib.nara-wu.ac.jp

# 学術情報リポジトリ

## 平成20年3月 正式公開



奈良女子大学学術情報リ  
Nara Women's University Digital Informai

正職員1人、非常勤職員2人  
(平成21年1月現在)

### 簡易検索

[詳細検索](#)

[→ ホーム](#)

### 一覧

[→ コミュニティ  
& コレクション](#)

[→ タイトル](#)

[→ 著者](#)

[→ 日付](#)

### 登録利用者:

[→ メール受信登録](#)

[→ 登録者ページ  
利用者\(E-people\)](#)

[→ プロフィール編集](#)

[→ ヘルプ](#)

[→ 当システムについて](#)

Nara Women's University Digital I

### 奈良女子大学学術情報リポジトリへようこそ

奈良女子大学学術情報リポジトリ(Nara Women's University Digital Information Repository)は、奈良女子大学内で生産された知的生産物(学術雑誌掲載論文、学位論文、プレプリント、科学研究費報告書、COEプログラム研究成果、講義資料・教材、学会発表資料などの学術情報)を保存・公開するものです。

### 検索

検索語を入力して、検索ボタンをクリックしてください。

### 当システムのコミュニティ

閲覧したいコレクションのあるコミュニティを選択してください。

[010 文学部 \(Faculty of Letters\)](#) [95]

[020 理学部 \(Faculty of Science\)](#) [0]

[030 生活環境学部 \(Faculty of Human Life and Environment\)](#) [8]

[040 大学院人間文化研究科 \(Graduate School of Humanities and Sciences\)](#) [64]

[050 附属学校・園 \(Attached Schools Bureau\)](#) [25]

[055 保健管理センター\(Health Administration Center\)](#) [2]

[060 総合情報処理センター \(Computing and Networking Center\)](#) [9]

[附属図書館ホームページ](#)

[奈良女子大学学術情報  
リポジトリへのお誘い](#)

[機関リポジトリ一覧\(Nii\)](#)

# リポジトリを始めた頃

平成18年度：学内委員会の立ち上げ



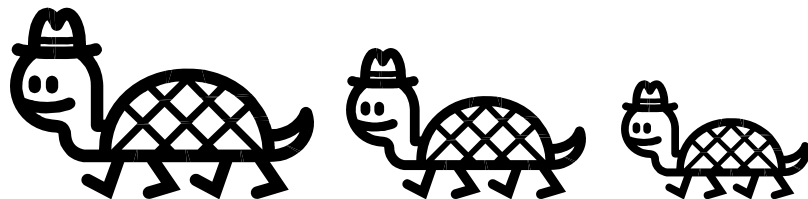
1. 学内刊行物の調査・把握
2. 近年の刊行物のPDF化

執筆者とのコンタクトが困難



過去の図書館利用者データを活用

★ 許諾がとれた論文から  
一つずつ登録

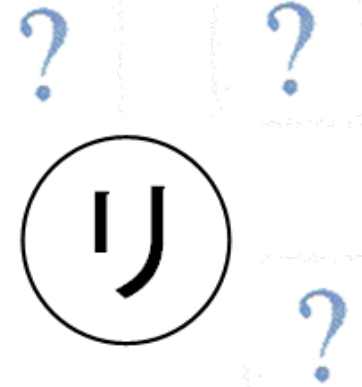




# 私の仕事:コンテンツの充実

◆ 平成19年10月 リポジトリ担当非常勤職員として勤務開始 ◆

- 許諾のお願い
- PDFファイル作成
- Dspace 登録



## 従来の司書業務と違う！

- ・従来の司書業務の知識が通用しない・・・
- ・宣伝担当、前任者不在

まさか講演まで・・・

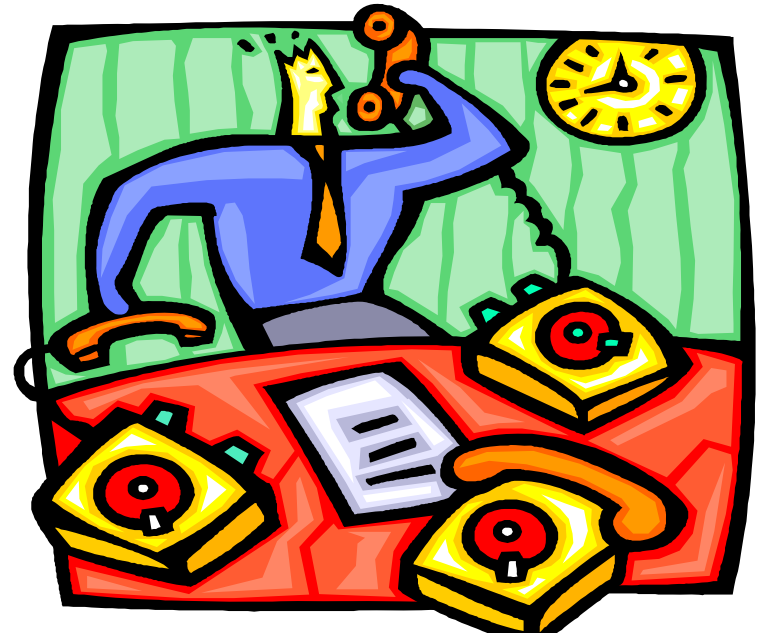






# 私が思うリポジトリの難しさ

- ◆ 幅の広さ: 広報からシステムまで
- ◆ コンテンツ作成の経験なし
  - ✓ PDF作成未経験、OCRとは？
  - ✓ 自分で決めることが多い
- ◆ 掲載許諾などの進捗管理が難しい



# 広報用パンフ／ホームページ



奈良女子大学学術情報リポジトリ  
Nara Women's University Digital Information Repository

青丹よし  
奈良の都に舞う論文  
東ねて公開リポジトリなり



## 奈良女子大学学術情報リポジトリ！

### 目次

- リポジトリとは？
  - なぜリポジトリを進めるのか？
  - リポジトリに登録するメリットは？
  - 個人や研究室のホームページとリポジトリの違いは？
  - リポジトリに登録できる内容は？
  - リポジトリに登録できる対象者は？
  - 登録方法は？
  - 登録までの流れ
  - 著作権について ※重要！
  - リポジトリの動向
  - 各種規程等
- 
- リポジトリとは？

リポジトリ(Repository)とは貯蔵庫の意味です。  
奈良女子大学内で生産された知的生産物を、附属図書館が責任を持って電子リポジトリに登録された知的生産物は、概要だけでなく全文を公開します。  
リポジトリの構築は世界的規模で急速に進められています。

### (1) シリアルズ・クライシス(Serials Crisis)

学術雑誌の価格は毎年程度値上がりがしています。それに比べて予算は毎年削減いずれば大学図書館や研究者は雑誌の購読を中止せざるを得なくなります。購読者の減少は価格の上昇を引き起こすという悪循環に陥り、本学を含む中小規模です。購読者が減少することは、研究成果を発表してもほとんど読まれなくなるという

### (2) オープンアクセス運動

(1)のような状況を打開するために、誰でもが学術情報に無料でアクセスできるようにしこれには下記のような二種類の方法があります。

#### ① オープンアクセス誌の発行

掲載論文を無償で利用者に公開する電子ジャーナル=オープンアクセス誌の発行。  
Directory of Open Access Journals (DOAJ)

あなたの論文を多くの人々に読んでもらいたいですか？  
はい

そのための努力はしていますか？  
はい

学会誌や学術雑誌に掲載された論文を多くの人々に読んでもらいたいですか？  
はい

いいえ  
ありがとうございます

いいえ  
なぜ努力をしない

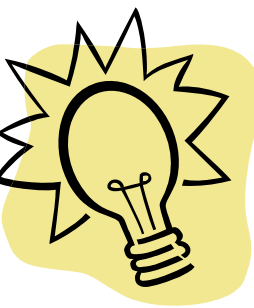
ここに投稿すれば良いの  
いいし、投稿料もバカ  
い

それで何もしない  
うすればいい

さい！  
ジトリカ  
さい。

あなたの論文  
どうして公開しますか？

奈良女子大学附属図書館  
電子情報課  
2008年3月



# すこしわかりはじめたきっかけ[1]

## NII 平成19年度成果報告会

(@東京)(2008年6月12~13日)

### ◆ポスターの作成と説明を担当

✓過去の経緯が理解できた

### ◆コミュニティの存在を知る

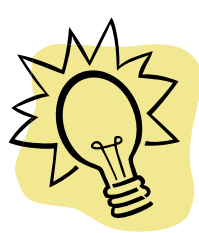
✓DRFメーリングリストに登録

✓それまでは、大学内だけの世界  
(2人)しか知らなかった



本当は...





# すこしわかりはじめたきっかけ[2]

## 研修会への参加

■ **NII学術ポータル担当者研修@名古屋大学**

■ (2008年7月23日～25日)

■ **DRFワークショップ@パシフィコ横浜**

■ (2008年11月27日)

- ◆ 研修のテキストは今も参考書として使用  
✓ PDF等の具体的知識を得た

**日常業務の理解と、  
新しい取り組みの楽しさ**

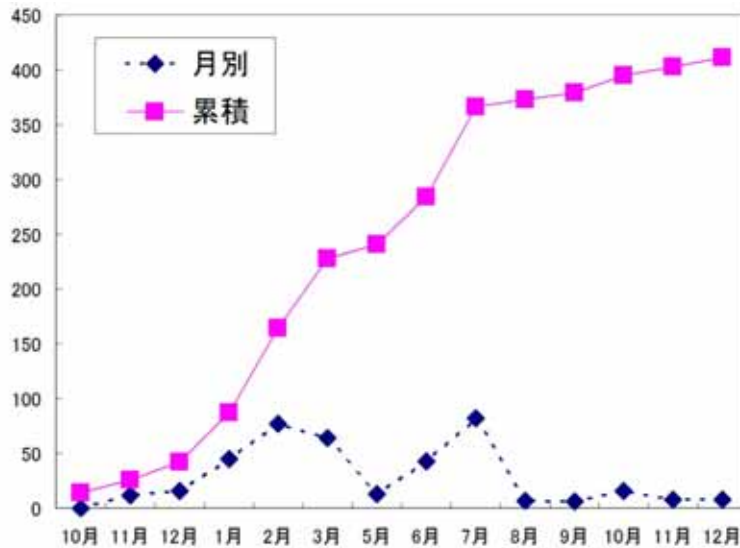


# いろいろ考えるべきこと

- ◆ コンテンツ登録の問題
- ◆ 各種要望への対応が難しい
- ◆ そもそもどう「評価」すればよいか？

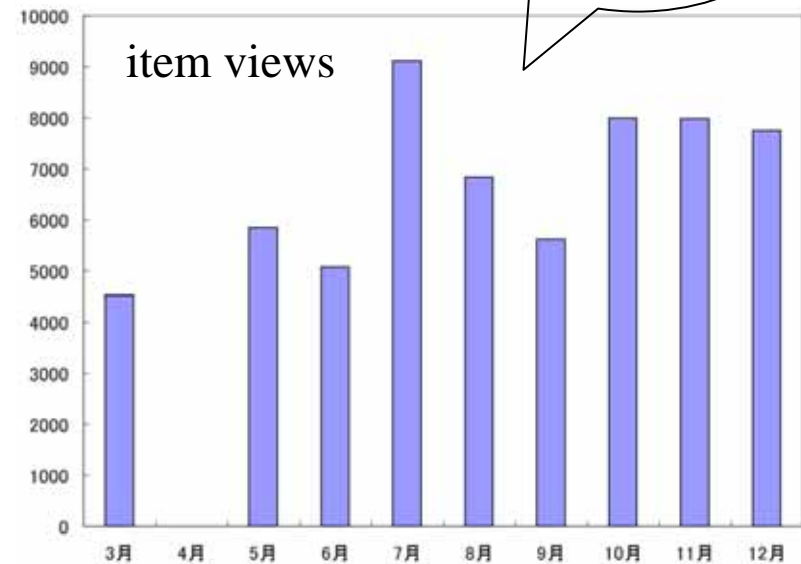
多い？  
少ない？

登録コンテンツ数



2008年

アクセス数



2008年



# これからの奈良女子大学の リポジトリ

- ④ 賛同者を増やす
- ④ 意義を伝える
- ④ リポジトリの勉強
- ④ DRFの活用



- ④ コンテンツを  
増やす！